

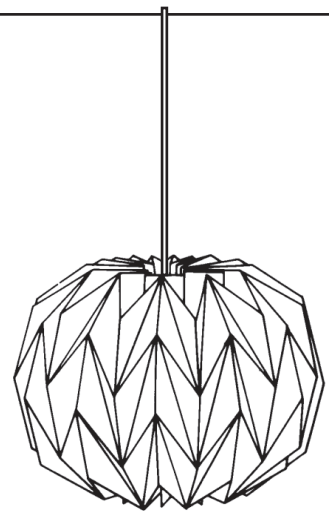
LE KLINT

取扱説明書

レ・クリント ペンダントランプ

KP157A,B,C

Design : Andreas Hansen



この度は、レ・クリントのペンダントランプをお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。

本製品は、ひとつひとつが職人の手によって折り上げられた造形が美しい、あかりの芸術とも呼べる名作です。

ご使用前に本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用いただき、どうぞ末長くご愛用ください。

素材…………… プラスチックシェード
スチールフレーム

適合電球……… LED 電球 (A 型)
電球色 (全方向・広配光タイプ)

タイプ (W) …… 157A: 一般電球 60W 相当
157B,C: 一般電球 100W 相当

ソケット……… 全て E26

※電球は同梱しておりません。
別途お買い求めください。

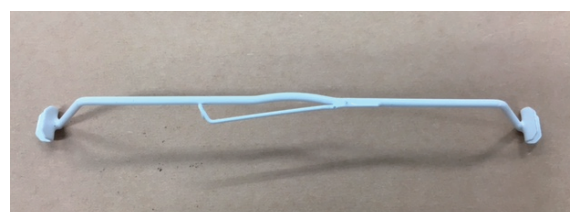
■各部品の名称

組み立て前に、全ての部品が揃っているかご確認下さい。

ランプシェード × 1 クリップ付渡し × 1

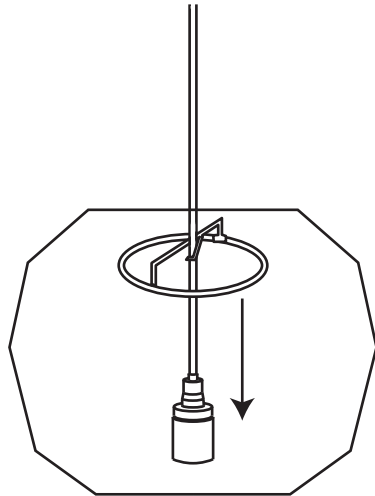
専用電源コード × 1 取扱説明書 (本書) × 1

フランジカバー × 1



クリップ付渡し

■ペンダントの取付方法



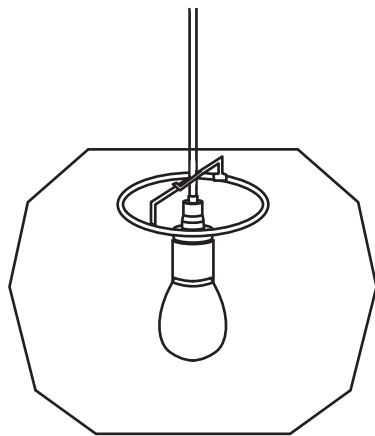
- ①クリップ付渡しをフレームにセットし、コード（ランプソケット側）をシェード上部から内部へ通します。

- ②シェード下部までコードを通し、LED 電球をしっかりと取り付けてください。

※LED 電球は確実に通電させるためにしっかりとソケットにねじ込んでください。



※電球は同梱しておりません。別途お買い求めください。



- ③電球の光源部がシェードの中心に来るようにコードを引き上げ、渡しに付いているクリップでコードを挟み固定します。

※電球の位置がシェードに触れそうになるほど近くなると熱によって変形などの恐れがありますので、ご注意ください。

これでランプは使用できるようになりました。
お好みの場所に正しく設置し、LE KLINT ならではのあかりをお楽しみください。

■天井への設置方法



角型引掛シーリング

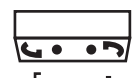


丸型引掛シーリング



引掛埋込ローゼット

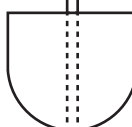
天井に既に左図のいずれかが取り付けられていれば、お客様ご自身で取り付けることができます。



引掛シーリングソケット



引掛シーリングプラグ



フランジカバー

- ①付属しているコードのシーリングプラグを、天井にあるシーリングソケットに取り付けます。このとき、カチッと音がするまでまわしてください。

- ②付属のフランジカバーを天井に密着させるように引き上げて、引掛シーリングのソケットとプラグに被せます。

※引掛シーリングソケットによってはフランジカバーを取り付けても被せることのできないものもありますが、ご了承ください。

※天井に引掛シーリングソケットが取り付けられていない場合は、専門の電気工事店へ付属のシーリングソケットの取り付けをご依頼ください。

■ご注意とお願い 安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 警告

- ❗ 器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に接続を行ってください。
★取り付けに不備があると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。
- ❗ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがい、正しく取り付けてください。
★指定以外の向きに取り付けると、器具落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあり
- ❗ 取り付けは、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材の無い場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。
- ❗ 器具取り付けの際は、必ず電源をお切りください。

⚠ 注意

- ❗ 電気工事が必要な取り付けは、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。
★一般の方の工事は法律で禁じられています。
- ❗ 表示された電源電圧以外では絶対に使用しないでください。
★感電や火災の原因となります。
- ⊘ 一般屋内用器具ですが、屋外や浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。
★感電や漏電の原因となります。
- ⊘ ストーブなどの発熱するもののそばでは使用しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ⊘ 湿度の高くなるものを(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
★異常過熱による火災の原因となります。
- ⊘ 器具の改造、部品の組み替えはしないでください。
★感電や漏電などの事故、故障の原因となります。
- ⊘ 濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。
- ⊘ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品はかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

■お手入れについて

注意

器具の取付は本説明書に従って確実に行ってください。

器具の改造、部品の組み替えは行わないでください。

適合電球以外の電球はご使用にならないでください。

★破損や事故の恐れがあります。

ランプ(電球)の交換やお手入れのときには、必ずスイッチを切ってから作業を行ってください。

★感電事故の原因となることがあります。

スイッチを切った直後のランプ(電球)は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。

★火傷の原因となることがあります。

濡れた手で触らないでください。

★感電事故の原因となります。

器具を引っ張ったり、振動や衝撃を加えないでください。

★器具の故障や落下事故の原因となります。

シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

★器具に傷がついたり変色や変質の原因となります。

お手入れ方法

お手入れの際は、上記のご注意事項をよくお読みください。

- シェードは、折り目に沿ってブラシをかけるか、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、水または、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を柔らかいスポンジにつけて洗い、洗剤をよく落とした後、水を切り陰干ししてください。
★シェードは非常にデリケートですので、お手入れの際は丁寧にお取扱いください。
- シェード等が破損した場合は、お買い求めいただいた販売店へご相談ください。

【アフターサービス】

異常時(異臭、煙が出る等)には、直ちに使用を中止し、器具の品番(器具本体のラベルをご確認ください)、故障状況、ご使用の期間をご確認の上、お買い求めいただいた販売店へご連絡ください。

SCANDEX

販売総代理店
株式会社スキャンデックス
〒104-0045
東京都中央区築地四丁目4-12
OS築地ビル
Tel: 03-3543-3453
Fax: 03-3543-3451
<http://www.scandex.co.jp>